

## 島本町役場庁舎耐震化方針(案)に関するパブリックコメントの結果

募 集 期 間	平成30年2月9日（金）～平成30年3月9日（金）
資 料 の 閲 覧 方 法	役場など7か所に設置、町ホームページに掲載
応 募 方 法	持参、郵送、ファックス、町ホームページの意見フォーム
意 見 提 出 件 数	15人（15件）

No.	ご意見	町の考え方
1	<p>はじめに                      応募にあたり、『現役場庁舎の耐震化について、耐震改修工事に対応するのか、新たに建替えて対応するのかの方向性を判断するため、庁内に島本町庁舎整備検討委員会を設置し、検討を進めてまいりました。』との記述がありますが、小生は『新たに建て替え』の方向で検討を考えてみてはと提案します。</p> <p>過日、J R島本駅西地区の土地区画整理計画の説明会後の意見募集（付記）でも述べていますが、駅前に、町の顔というべきか、象徴的・シンボリックな町庁舎の新たな建設の夢を抱いています。大阪京都の大都市圏に挟まれた地理的条件で、単に通過する町ではなく、途中下車してみたくなる魅力ある住みたい町として、魅力的な庁舎づくりを切望します。</p> <p>提案                      『新たに建て替え』を提案します。                      （土地区画整理意見募集の付記より）                      ≪地区計画案（一例）≫                      *駅前の立地条件から、島本町の顔・シンボリックな公共建築物を考える                      1. 町庁舎：十分な広さを確保、防災拠点を備えた、耐震化の建て替え移転する。                      町庁舎に併設施設；里地・里山保全管理整備のための展示学習ボランティア（**）の拠点                      *誇れる子育て・教育、障害者自立の環境づくり                      2. 福祉医療介護施設の建設、第4保育所（耐震化建て替え）、救急医療対応・介護入通所施設など                      3. 十分なスペースを持つ広さの都市公園（山吹、桜の花見もできるような芝生公園）                      ◎第三小学校は*****                      ◎公共施設は、エントランススペース、公園を挟むなどして連結性を考慮、複合一体化施設を図る。                      ◎庁舎屋上、駐車場、都市公園は、緊急ヘリポートが可能なスペースを確保する。                      等々</p> <p>上記のとおりで、将来のまちづくりのためにも、単なる庁舎建て替え移転ではなく、総合的な町づくりの拠点になるような複合体的な総合庁舎を目指して展開していただきたいです。                      現庁舎跡地は、公式試合競技・ヒットネス健康増進・室内プール等ができる総合体育館、現在ある水辺空間（遊水池）の憩いを生かした建て替えなどを検討してみてもと思います。                      以上</p>	<p>今回のパブリックコメントにつきましては、現役場庁舎の耐震化について、耐震改修工事に対応するのか、又は建替えて対応するのか、再検討するために、ご意見を公募させていただいたものです。</p> <p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p>

No.	ご意見	町の考え方
	<p>1 初めに  一昨年春の熊本群発地震は、私にとって遠い九州の話ではなく、身近で切実で、かけがえのないものを奪われてしまった、とんでもない大災害でした。  私の生家や兄弟の家、親戚の家30戸ほどが、全半壊してしまい、現在もほとんどの人が仮設住宅や借家住まいをしています。  町も村も橋も見慣れた旧家も商店も存在しません、三日で故郷がなくなりました。  地震が他人事ではなくなりました、断層は怖いものです。  熊本は、農業県ですから、田畑が多く、まるで島のように村落が点在する地区であり、東に阿蘇の山を押し、西には天草や有明海をしつらえた、風光明媚でのんびりした自慢の古里でしたが、地震による住宅の全半壊により、ほとんどのお宅がマイカーでのオートキャンプを強いられて、悲惨な日々を過ごしましたが、三か月ほどで仮設住宅が建ち、現在では、国や県や町の援助もあって、小さいながらも生家跡地に、自宅を再建して、一家全員で住めるようになりました、徐々に元の生活パターンに復興しつつあり、今一番うれしく安堵しております。</p> <p>2 問題点  わが古里は、熊本市の南隣に位置する、南北に細長い町であり、我が生家は、その北端ですから、震源地に隣接しており、被害に遭ってしまいましたが、町役場は、生家からさらに南下すること、約20キロの遠隔地であり、山を回りこんだ場所であることから、不思議にも被害がなく、ほぼ無傷でした。  ですから、行政サービスには何の停滞も滞りもなく、極めて手際よく対応して貰えましたし、三か月ほどで仮設住宅にも入居できましたので、人生最大の窮地に立った弟は、100日ほどで、オートキャンプ生活も終了し、布団で眠られるようになったそうです。  万が一、ニュースで見た南阿蘇町や益城町等のように、役場が半壊したり、避難所も天井が落ち、ガラスも割れてしまった、役場が機能しない地区は悲惨です、たまたま、私の同級生や親戚の者が炊き出しに並んでいる姿を、テレビのニュースで見ますと、不憫であり、心がぼろぼろになってしまいます。  ニュースから目が離せなくなるのですが、涙で画面が見えなくなるんです。  どちらの地区も一見、同じように倒壊家屋とがれきの山に見えますが、町の本丸である役場が、無事に機能している地区と、機能しなくなった地区とでは、震災の対応に雲泥の差がありますから、役場はもちろん、避難所の全壊・半壊は、住民にとっては、肝心なときに役立たずの典型であり、大迷惑です。  当然ですが、住人も役場の職員も同じ被災者ですから、職員の家も全壊しており、避難所には職員の家族もいますし、住民だけが被災者ではないのです。  大事な民家以上に役場や避難所が壊れますと、避難者の命が危険にさらされますので、まずは本丸のパワーアップこそが、事前の震災対策としては、最優先課題です。</p> <p>3 対策  最低限、役場と避難所は、大地震が起きてもなんとか無事に活動できるように耐震強化をしてください</p>	<p>ご意見のとおり、現役場庁舎敷地内を建設予定地として、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様で、できる限り総事業費を抑制しながら、建替えを進めるべきと考えております。</p>

No.	ご意見	町の考え方
2	<p>い。</p> <p>その方法が、「耐震化工事」と「建て替え工事」であれば、島本町の住人や職員の安全の為にも、喫緊の課題として、早急に着工してほしいものです。</p> <p>ただ、当町の庁舎が、新築完成後半世紀にならないとする今日、建て替え工事の機運もある中で、耐震化工事のみで急場をしのいだとしても、数年後には確実に建て替えの時期が来るのですから、二重の出費になり、莫大な無駄金をばらまくこととなります。</p> <p>となれば、無駄や浪費をなくすためにも、工事はまとめて、一回で完了することが望ましく、それこそが節約ですから、「建て替え案」を選択するのは、当然至極の帰結です。</p> <p>4 建て替え場所</p> <p>地図を見ながら、無責任に場所を探しますと、以下の三か所が目につきました。</p> <p>①現在の役場敷地に再建  ②第一中学校に移転して貰い、そこに再建（その場合は、役場敷地を売却）  ③島本駅西側地区を買収して、そこに再建（その場合は、役場敷地を売却）  ④第一中の敷地内に学校と役場が同居できる、十階建てのビルを建設</p> <p>ただ、役場庁舎耐震化方針を検討しているのですから、地盤を考慮しますと、②③④はもともと淀川や水無瀬川の河原か天王山山系の扇状地として形成された土地でしょうし地盤が緩く、基礎工事を頑丈にすべきであり、建築費が高騰します。</p> <p>反面①の場所は、元々山麓高地であり、岩盤はしっかりしていることでしょうし、建て替え場所としては、高波の心配も皆無ですし、安全・最適な場所でしょう。</p> <p>①の場所である「現在の役場敷地」が、役場庁舎建て替えの第一候補地になります。</p> <p>5 意見</p> <p>町のホームページに掲載された、「報告書」や「資料」を精査し、プラスとマイナス条件を勘案しますと、現状では低コストの「C案」に諸手をあげて同意致します。</p> <p>6 終わりに</p> <p>当町には、天王山断層があり、稀有な「露頭」まで存在していますし、日本交通網の幹線である道路や鉄道が二重三重に存在する、いわば日本の首筋に当たる町です。</p> <p>そこで、大地震が発生すれば島本町だけでなく、日本そのものの「息の根」が止まりかねず、瀕死の重症になる可能性があるのです。</p> <p>そのような日本最大の急所である島本町が、万が一の時に、役場が全壊して、機能していないでは、話になりません。</p> <p>東南海地震は、学者連中による机上の計算で、「30年以内に70%の割合で発生する」と断言しており、一つも嬉しくない情報ですが、「地震対策に泥縄式は通用しない」事を肝に銘じて、早々に本案工事に着手されることを希望します。</p> <p>とりあえず、転入町民を増やして、官民一体で、「ブランド水」と「筍」の販売を促進して、税収アップを図り、借金を返済しましょう。</p> <p>以上</p>	

No.	ご意見	町の考え方
3	<p>島本町庁舎耐震補強工事と併せて町の発展を考える</p> <p>島本町の地勢を考える時、現在の町政の中心であるべき庁舎が、住民が集うにはあまりにも不便な場所にあります。現在、将来の利便性を考える時、住民の活動している場所による屋間の密度は阪急電鉄水無瀬駅、からJR島本駅東回り、更には国道171号線沿いの両側を水無瀬交差点より、京、大阪方面に商工業を主体として伸展すると想定されますが、住民が増える程せめて役場には出来るだけ行き来し易く、バリアフリー化しやすいように平坦な起伏の少ない土地に建物の配置や構造に充分配慮していただきたく思います。庁舎建設当初は水無瀬川堤防決壊や小水路の排水能力不足、雨水幹線の未施工と重なり現在の様な高台にされたと思われませんが、昨今は河川流域の整備や雨水幹線整備と内水排除が、下流側排水機場により信頼できる状態にある事、また加えるに三川合流付近の淀川本流堤防もスーパー堤防と称される丈夫な物に整備され過去内水害の原因となった水無瀬川の淀川への合流付近の溢水防止改修工事も進められていると聞きます、さすれば町庁舎を如何に利便性がよく非常時にも住民が集い安全に安心して政務を行える庁舎の建設を、新たに考える今が最も良いチャンスであると思われま。</p> <p>現在のところでは利便性も悪く平地の数倍も建設費が掛かる事は自明の理であります、そこで提案ですが江川地区の「日立金属」の工場が、縮小移転される由、研究部門を一部残すとのことです。この工場跡地利用は如何でしょうか？又役所跡地との相互交換することの話も、国道沿い171号線にあります、駅にも近く駅より徒歩4～5分です。当然のこと町民も利用しやすくなり、現有施設で使える施設も在る様です、建設費用も安くすることも可能でしょう。当然のこと「ふれあいバス」の関係費用、又多数住民の役場の往来に関わる経費や労力が軽減され町職員も同様と思われま、町中央部には駅近辺の役所を中心として商工業の集結、大型店舗の進出等行政の滋味あふれる指導と育成により、この素晴らしい限りなく都会に近く、自然が手近く山と川に囲まれた「日の出、日の入り」が見ることの出来る、「街」「人間本来の感性が甦る」「街」が、庁舎を中心に広がります様に検討願います。</p> <p>以上</p>	<p>今回のパブリックコメントにつきましては、現役場庁舎の耐震化について、耐震改修工事に対応するのか、又は建替えで対応するのか、再検討するために、ご意見を公募させていただいたものです。</p> <p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とすべきと考えております。同地内は、「島本町洪水・土砂災害ハザードマップ」上でも、浸水や土砂災害が想定される範囲ではないことから、建設予定地としては適当であると考えております。</p> <p>なお、日立金属株式会社の事業所が移転する旨の報道が一時ございましたが、その後方針を変更されたと聞き及んでおります。</p>
4	<p>老朽化している町役場を耐震化し、新しく建設することについては、同意します。耐震化によって庁舎を延命するのではなくいずれ建て替える必要になる庁舎は、思い切って建て替えるべきだと思います。会議室の不足、トイレのバリアフリー、書庫の不足、環境の悪さ、来朝者への対応スペース、等々の場所の不足は建て替えることによって解消されると考えます。</p> <p>役場は、災害時において重要な役割を果たします。震災時に役場が潰れてしまえば、救済、復旧事業に大幅な遅れを出してしまいます。今後、南海トラフ地震が予期される本町において、役場の耐震化は早急に検討しなければなりません。しかし、方針案によれば資金の問題だけから 場所の選定の点、安い耐震化により建設にするとという安易な選択は、いかがなものでしょうか？</p> <p>特に場所的観点では、高齢化する島本市民が急こう配の坂を上って庁舎に行かなければならない利便性も考慮することが必要と考えます。</p> <p>また、耐震化、免震化以外にも、制震化があると聞いています。熊本地震の時は、震度7が2回来ています。耐震化では心配です。一度に何回来ても十分に耐えうるものにしておく免震化の必要を強く感じます。10億円高くなっても使うべき費用は使うべきだと思います。</p> <p>資金調達にしても、50年返済を当初から考えて行わすべきです。1年で一億返済を考えて行えば、50億円の予算で建設可能ではないでしょうか。</p>	<p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される程度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p> <p>また、建設事業の財源として起債を発行する場合、償還年数は30年が最長と定められております。</p>

No.	ご意見	町の考え方
5	<p>庁舎耐震化という単独の課題ではなく、島本町の未来像を左右するまちづくりの大きな課題です。わたしは移転建替えが望ましいと考えています。そして、JR島本駅西側を土地区画整理で開発する計画を掲げているのであれば、そこに移転できるかどうかを種々検討すべきという考えをもっています。駅前に広がる田園風景を失う（都市ブランド力の損失）のならば、次の選択肢として最も相応しいまちづくりの戦略は、駅前に庁舎を配置することだと思います。</p> <p>わたしは合併には反対ですが、もし、仮に、万が一、高槻市と合併することを将来世代が選択するとしても、そのときこそ、むしろ駅前に公共施設がある方が元島本町民にとっても高槻市民全体にとっても公益性が高く、理に適っています。また、職員数を考えると、島本町にとって、庁舎には企業誘致と同様の人の働きが駅周辺に期待できます。</p> <p>20年後に庁舎がどのように使われるか、どういうサービスを提供して、どういうつくりがよいのかをイメージすると、やはり建て替えが望ましいと思います。現在の庁舎はたとえ耐震化しても老朽化は進み、耐用年数からすると、すぐに建て替えの時期が来ます。単に財源の問題ではなく、職員の労力を考えても、今、新築しておくのが合理的です。機能性のある職場で仕事をするのと、耐震化工事のなか不便な仕事をするのとを比べれば、前者を選択した方がよい。</p> <p>移転建替えと方針を決定した場合、本来のニーズと著しくかけ離れたものとなれば、立派すぎても質素すぎても、無駄な投資になってしまいます。いくらかけるか、いくらかかるか、どれだけ節約するかも大事ですが、どういった庁舎で、どういった住民サービスを行うのか、この議論がとても重要に思えます。一方、耐震工事中の職務どうするかという議論と手間は、数字に表すことのできない大きな負担です。建て替えか、耐震化工事かを選択する際は、財政的な視点だけではなく、島本町地球温暖化対策実行計画に基づいたCO<sub>2</sub>削減目標達成の視点も必要です。</p>	<p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p>
6	<p>災害時の拠点となる役場の耐震化は早急を実施すべき懸案と思います。建て替えか耐震改修かの判断に迫られていて、町民に広く意見を求めて実施されることは大切と思います。</p> <p>詳しいことはよくわかりませんが、提案されている内容を読んだ私の意見としてはC案（標準仕様での建て替え）に賛成です。</p> <p>改修をしても15年後には建物本体の耐用年数が経過して、その間にも補修に費用が掛かるのは必然でしょう。</p> <p>C案が財政面でも一番理にかなっているように思います。</p> <p>ただ、お金があるなら役場は坂の上でなく、平坦なところに建ててもらえるのが一番ありがたいのですが、今の財政状況でそれは無理なのでしょう。今後高齢化が進み、車にも乗れなくなったら役場に行くのが不便になります。ふれあいバスの充実もお願いして意見とさせていただきます。</p>	<p>ご意見のとおり、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p>

No.	ご意見	町の考え方
7	<p>結論は、新役場庁舎新築反対で、現有庁舎を学校耐震化工事の様な形で大幅費用かけず本来の意味で現有庁舎を耐震化するか、又は、現有庁舎を簡易耐震化で残し、町有地の別の場所で小規模な第二庁舎を建設し、10億円程度の費用に抑えるべきです。</p> <p>「島本町役場庁舎耐震化」と、うたい乍ら町の内容説明は正に、新庁舎建設ありきで建設しなければならないという意図に沿った説明であり、町民に対しての真摯な説明提案にはなっていない。ラスパイレル指数で常に上位に入っている島本町町職員の為の新庁舎建設ありきの説明に納得いかない。国の補助金が貰える云々は建設時の事、その後の維持管理を後々の町民に大きな負担は許せない。</p> <p>町の福利厚生は減少の一途（プール廃止・劇場ホール廃止・体育館おんぼろ等々）隣接の高槻市や大山崎町・長岡京市に劣り、役人天国になっている状況で、何故町民の為の施策が中心にならないのですか。熊本の震災事例を例記されていますが、自治体規模が全く違うのに同じように庁舎新築をやらなければとの発想は、清掃工場の仕事ぶりを見ても役人天国・お上意識から大脱却し、日本人の昔ながらの公僕精神に立ち返る意識改革が役所全体に行きわたらない限り、新庁舎で今以上にふんぞり返る島本町職員の振る舞いの悪夢を見る様である。</p> <p>日本人の町民第一その次に職員への対応がなされるべきです。</p> <p>いずれにしても、耐震化に名を借りた、現有地での新庁舎建て替えには絶対反対です。</p>	<p>現役場庁舎について耐震改修工事に対応する場合、I s 値0.9を確保することは極めて困難であり、大規模災害時における防災対策の中核としての役割を果たすことが難しくなるだけではなく、熊本地震クラスの地震に襲われた場合、来庁者の方の身の安全の確保も難しくなります。</p> <p>また、現役場庁舎の耐震化と第二庁舎建設を合わせて事業費を10億円程度に抑えることは困難であると考えております。</p>
8	<p>役場庁舎は建て替えが適当だと考えます。</p> <p>耐震工事をしてもそれなりの費用が掛かり、今でも狭い庁舎がより狭くなり、使用に不便も生じます。しかも15年たてば建替えの問題が出てくるといいます。</p> <p>そんな事では、職員にも町民にも不便を強いながら、結局税金を無駄に使うことになりかねません。</p> <p>それよりは今、無駄を省いた実用的なちゃんとした庁舎を建てる方が税金を生かして使えると思います。</p>	<p>ご意見のとおり、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p>
9	<p>庁舎は長く利用できるように建て替えをすべき。災害時には避難所にもなる。</p> <p>さらに省エネルギーにて設計し、ランニングコストを下げる努力もするべき。例えば、電気をLEDにするだけでなく、反射板を設置すれば、明るさは半分で済む。</p> <p>また、現在の庁舎はあまり利用者を受け入れる造りになっていないように思う。屋上を緑化して解放したり、ロビーを設けたり、一服できるような喫茶施設があると嬉しい。</p> <p>現在は町内に子どもたちが憩う場が少なく、子どもたちの外出機会も減っている。未来を担う子どもたちが訪れやすいような造りにすることも検討してほしい。</p>	<p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p>

No.	ご意見	町の考え方
10	<p>私の意見を聞いてください。私は、絶対建て替えをして頂きたいです。なぜなら、「島本町役場庁舎耐震化方針」を読みました。「はじめに」の部分で町長は熊本地震の一部破損について書かれていましたが、これはなぜ起こったのですか。このことと同じことが、島本町でも起こりえると私は思いました。少しでもその可能性があるかもしれないと思われ、熊本地震のことを書かれたのであれば、これは、耐震工事で済ませてしまえば、もし地震が発生し、庁舎に避難した町民で死者やけが人が出た場合、どんな言い訳をしても私は絶対許せません。信用できないと思います。私は、犯罪だと言っても過言でないと思います。一部の議員が費用節約のため耐震工事のみでよいと言っているようですが、その議員は次期は続ける可能性が低い高齢であると聞きました。例えばですが、辞職すれば責任には問われないと考えているのではないですか。私は、費用節約って誰のために言ってるのか何のための費用を節約する気かと憤る思いです。私たち町民の安全を後回しにして、何のためのお金を貯める気ですか。無駄な都市開発を企んでいるからですか。保育所開設のためですか。それなら、町営ではなく、民間や企業に任せると島本HPで書かれているのだから、そんな費用貯める必要はないではないですか。介護保険も町独自に多く徴収するのだし、町民の命を後回しにするというのは異常だと思います。権力の横行ではないですか。また、建て替えは国の補助金が期間内決定すればできるのですよね？このことが分かりながらなぜあと15年しかない耐用年数の庁舎を今建て替えず、先延ばしにして耐震工事までして2重工事するというのは、意味があるのですか。工務会社と契約をすでに15年後としてしまってもいるのですか。そんなのありえないですよ？権力横行があるのではないかと疑問に思っています。町長はトップでいらっしゃるのでお力があると思います。どうか、町民の命を優先してください。私たち、税金を納めています。私たちが避難した時、水ガス電気が一部破損で使えない状態になれば、老人では死ぬかもしれません。子供でも高熱が出て脱水になれば、脳炎を起したり、死に至る可能性もあります。私は2歳児も抱えています。思春期の娘もいます。避難場所の安全性がないと疑う場合、絶対避難させたくないです。地震は予想できません。予想できない事故の連鎖も考えられます。火事爆発、何が起こるかわかりません。どうか、建て替えをお願いします。そして、建て替える場合は、地震時に備え、トイレなど数を増やすとか、ベビー障害者も使えるようなトイレにするなどシャワー室も備えるなど、考えていただければどうかと思います。よろしく願いいたします。</p>	<p>今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p> <p>なお、建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に検討してまいります。建物の耐震性につきましては、I s 値0.9を確保いたします。</p> <p>また、現在の島本町地域防災計画におきましては、現役場庁舎は災害時の避難場所として指定されておりません。</p>

No.	ご意見	町の考え方
11	<p>私は小学5年生に4月からなります。母と島本町役場の建て替えか、耐震工事かという話をしました。私は、建て替えてほしいです。なぜなら、高槻市の役場に行ったことがありますが、車いすの人がとても動きやすい十分なスペースがあり、また、老人で杖をついた人が移動時にゆっくり腰を掛けれる椅子などがあって、島本役場より気持ちが悪くありません。また、受付案内もデパートみたいにきちっと制服を着た人がいて、やさしい表情で座っておられました。お声をかけやすく、とてもゆっくり話され親切で丁寧で優しく思いました。役場は用事をするためだけに行くというところではなくて、トイレを借りたり、ゆっくり座って、いろんな講座や催しのチラシを見たりもできていいんじゃないかと思えます。また、知らない人同士でも挨拶しやす空気が高槻市役場にはありました。それは、スペースを分けているし、空間をつくっているからと思えます。また、トイレもきれいで、私たちが利用しても恥ずかしくないトイレと感じました。わがままに聞こえるかもしれませんが、島本役場のトイレは照明も暗く、古いです。鏡を見るのが怖いのです。そして、用をたすとき、恥ずかしいです。こんなトイレで用をたしてるなんて思われたいと思ってしまうました。また、廊下も狭く、役所の人がみんな偉そうで怖く思いました。それだけではないですが、建物が古く怖いです。1分でも島本役場にいたくないと思いました。こんな場所に避難するのは嫌です。もし、こんな場所で父や母が、地震でけがをして、もし幼い妹がこんな場所で死んでしまったら、かわいそうです。暗くて狭くて、汚くて、怖い場所です。地震が来たらいくら、耐震工事が来ても古い建物では壊れそうです。死にたくないです。安全な新しい庁舎に建て替えてください。みんながゆったりできる町民のための庁舎を建ててください。町長を信じています。お願いします。</p>	<p>今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p> <p>なお、建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に検討してまいります。建物の耐震性につきましては、I s 値0.9を確保いたします。</p> <p>また、現在の島本町地域防災計画におきましては、現役場庁舎は災害時の避難場所として指定されておられません。</p>
12	<p>私は4月に小学4年生になります。町長にお願いがあります。どうか、島本の庁所を建て替えてください。家族で地震の話をしました。地震になれば、大勢の人が避難するから、島本役場にも非難を求めていく人がいるとお母さんが言っていました。その人たちが、数日間でも宿泊する場所を安全な場所にしてあげてください。お母さんなら、私をちょっとでも危ない場所に避難させません。守ってくれます。私がもし、地震でけがをしても精いっぱいのことをして生かそうとしてくれると思えます。ちょっとでも危ないとおもうんだったら、お母さんなら私をそんな場所に住ませたりしないと思えます。たとえ、一日でも住まわせないと。もし、私が、古い島本役場に避難して死んで、誰も私の味方をしてくれなくても、みんなが役場が古いからや、建物が悪いんやと言ってくれなくても、私は絶対一人でもお母さんが味方になって、私の悔しい思いをずっと伝えてくれると思えます。そうはなりたくないです。どうか、助けてください。今なら、建て替えることはできると思えます。そのために、意見を集めてるんでしょう。もし、大きな津波ですべてなくなっても私たちを一番大きな力で最後まで守ってくれたという証拠を残してほしいです。私たちは、町の小学生の命は新しい町の役場で大人たちに最大に守ってもらえるという安心をください。お願いします。</p>	<p>今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p> <p>なお、建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に検討してまいります。建物の耐震性につきましては、I s 値0.9を確保いたします。</p> <p>また、現在の島本町地域防災計画におきましては、現役場庁舎は災害時の避難場所として指定されておられません。</p>
13	<p>行政の拠点である町役場は、災害時に行政の中心的役割を果たさなければならず、その建物が耐震構造になっていない状態は早急に解消しなければなりません。</p> <p>今回、耐震補強工事が建て替えかという問題については、財政的な面も含め、将来の島本の「街づくり」との関連も含めて総合的に判断することが必要と考えます。</p> <p>建て替えをした場合、財政の面で大きな負債を抱えることになり、そのことが今後の町の諸施策、とりわけ町民サービスの後退ということにならないようにしなければなりません。</p> <p>以上の点から、私としては「建て替え」を前提にしつつ、できるだけ内装などの費用を過大にしないで費用削減に努力していただきたいと考えます。</p>	<p>ご意見のとおり、今後の町財政への影響の大きさを考慮いたしますと、庁舎の立地につきましては、現役場庁舎敷地内を建設予定地とし、庁舎の内容につきましては、役場庁舎に標準的に要請される限度の建物仕様で、かつ、将来を見据え、他の用途にも転用可能な建物仕様とすべきと考えております。</p>



No.	ご意見	町の考え方
14	<p>耐震化について32億円もの町費をついやして庁舎の新築を行うという方針を町は示しています。しかし町の重要機能である庁舎を多くの税金をかけて耐震化する案を考える以上、住民が参加できる公開のワークショップによって行うべきだと考えています。</p> <p>仮に庁舎の新築という方針を規定路線にしたとしても、どのような庁舎にするか、機能や様式、デザインまで含めて、重要な要素になってくると思います。「庁舎 ワークショップ」と検索すれば、多くの自治体で新庁舎建設で住民参加のワークショップを行っていることがわかります。</p> <p>住民参加のまちづくりを公約に掲げている山田町長のもと、町の報告書を基に庁舎の耐震化を議論する【新庁舎の中身を考える】、誰でもが参加できるワークショップ形式の場を開いてください。</p> <p>例 山形県真室川町  <a href="http://www.yume-net.org/docs/2017080200013/files/2gijututeiannsho.pdf">http://www.yume-net.org/docs/2017080200013/files/2gijututeiannsho.pdf</a></p>	<p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、庁舎は公の施設ではなく事務室にあたりますので、検討の際は、基本的に事務執行の効率性の観点から判断いたしますが、住民サービス部門の窓口フロアにつきましては、何らかの形で住民のみなさまのご意見を伺う機会を持つことも検討してまいります。</p>
15	<p>1. 役場庁舎耐震化方針（案）については、大きな財政支出を要するため、中長期財政収支見通しを示したうえで、その必要性を住民に直接説明すべきです。これほど大きな行政課題をパブリックコメントのみで済ませてしまうのは、行政の説明責任に関する基本条例違反にもあたるのではないのでしょうか。</p> <p>2. 住民合意で建替え方針を決定した場合は広く公募の住民委員を半数で構成する検討委員会を設置することを求めます。環境配慮を重視した施設となるためにも、その方面に精通した学識者の専門委員の登用も考慮していただきますようお願いいたします。</p>	<p>法律上も島本町まちづくり基本条例におきましても予算の決定は議会の機能とされておりますので（地方自治法第96条第1項第2号、同条例第7条第1項）、大きな財政支出を伴うものであれば、なおいっそう議会における審議が重要であると認識いたしております。</p> <p>建替えるとした場合の庁舎の規模、内容等につきましては、建替えの方針で決定した後に、検討してまいります。</p> <p>なお、庁舎は公の施設ではなく事務室にあたりますので、検討の際は、基本的に事務執行の効率性の観点から判断いたしますが、住民サービス部門の窓口フロアにつきましては、何らかの形で住民のみなさまのご意見を伺う機会を持つことも検討してまいります。</p>